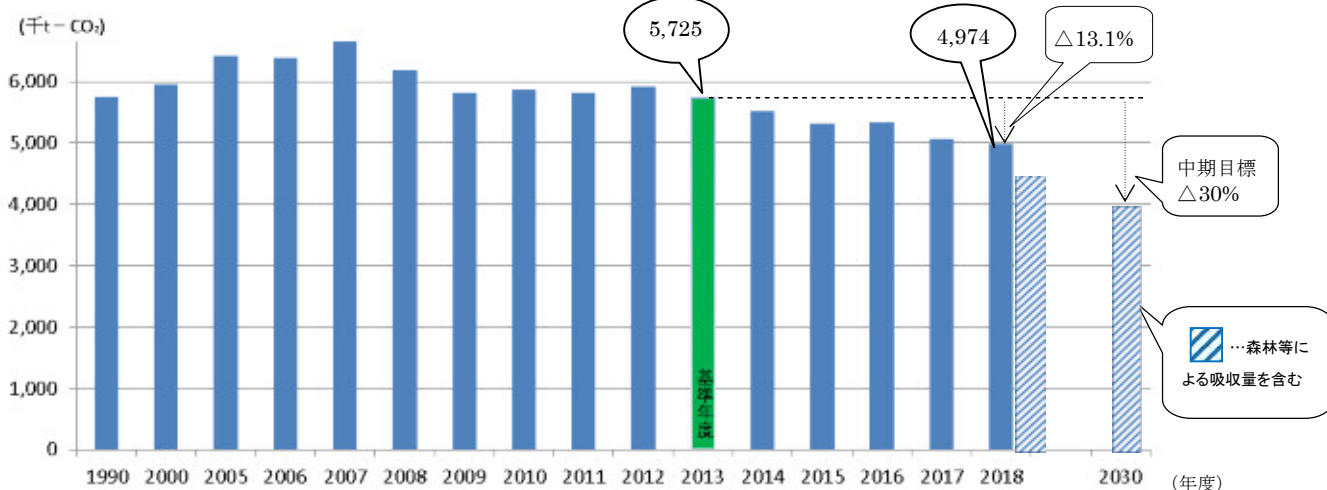


■2018年度（平成30年度）の浜松市域の温室効果ガス排出状況について【速報値】

本市の2018年度の温室効果ガス排出量は4,974千t-CO₂であり、基準年度(2013)比13.1%減少となりました。森林等による二酸化炭素吸収量は、392千t-CO₂でした(図表1, 2)。

部門別二酸化炭素排出量は、全体では15.7%減(基準年度比)となり、産業部門23.1%減、運輸部門2.7%減、民生・家庭部門18.3%減、民生・業務部門22.0%減、廃棄物処理部門29.4%増加となりました(図表3, 4)。

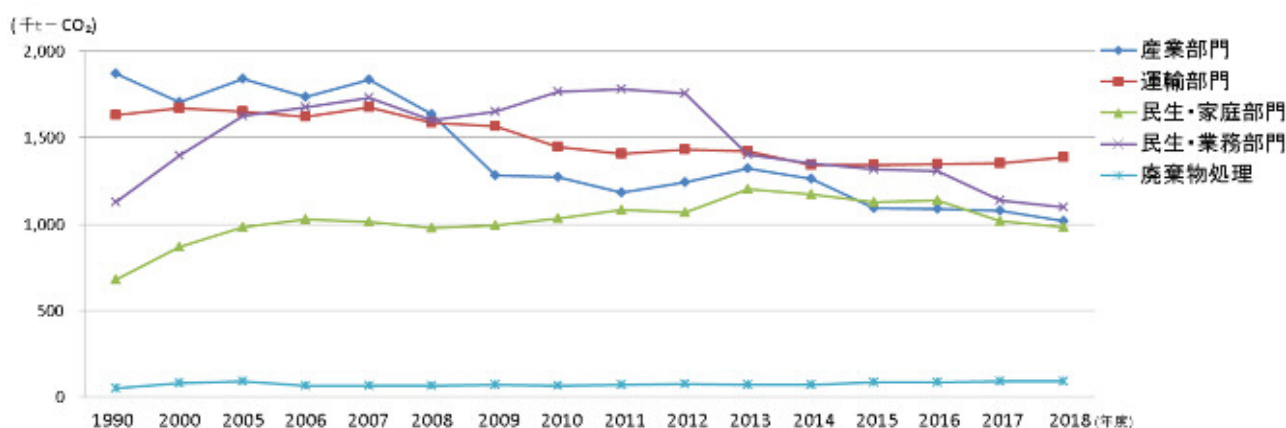
図表1 本市の温室効果ガスの推移



図表2 本市の温室効果ガス排出量 (千t-CO₂)

	2013 【基準年度】	2014	2015	2016	2017	2018	増減率 【基準年度比】
温室効果ガス	5,725	5,524	5,308	5,338	5,073	4,974	△13.1%
森林等による二酸化炭素吸収		-427	-427	-416	-405	-392	—
合計		5,097	4,881	4,922	4,667	4,581	△20.0%

図表3 部門別二酸化炭素排出量の推移



図表4 部門別二酸化炭素排出量 (千t-CO₂)

部門	2013 【基準年度】	2014	2015	2016	2017	2018	増減率 【基準年度比】
産業	1,321.6	1,262.8	1,090.5	1,089.3	1,075.7	1,015.8	△23.1%
運輸	1,422.7	1,340.2	1,343.9	1,348.7	1,351.5	1,384.2	△2.7%
民生・家庭	1,200.7	1,171.2	1,126.9	1,136.3	1,020.1	980.4	△18.3%
民生・業務	1,403.0	1,350.8	1,317.0	1,306.3	1,138.9	1,094.9	△22.0%
廃棄物処理	70.7	70.7	84.3	86.4	93.2	91.5	29.4%
合計	5,418.6	5,195.6	4,962.6	4,967.0	4,679.4	4,566.9	△15.7%